

# 都留市50年のあゆみ



都留市は、昭和29年4月29日、谷村町、宝村、禾生村、盛里村、東桂村の1町4ヶ村が合併して、山梨県下4番目の市として誕生しました。

これまでの半世紀の歩みは、都市基盤の整備をはじめ、教育・文化の振興、福祉・医療の充実、生活環境の整備などのまちくりと共に、市立都留文科大学を創設し、発展させ、今日、全国から多くの学生が集う学園のまちへと変貌を遂げた道程といえます。

市制50周年は、こうした先人たちのためまぬ努力と輝かしい功績に対して、感謝と敬意を表すると共に、その歩みをさらに着実に力強いものにする節目となります。今回は、本市の半世紀を振り返ってみたいと思います。

## フォトメモリアル



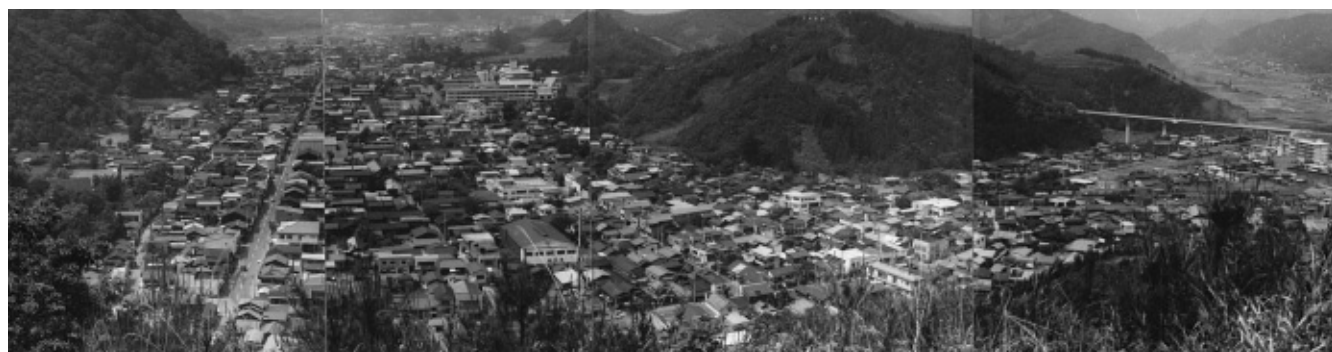
谷村の七夕まつり（昭和30年頃）



谷村町役場  
昭和3年に建設され、昭和43年に現在の庁舎ができるまでの間、市役所の庁舎として使用されました。



第1回市制記念大名行列



昭和40年代の谷村の町並み

## 主な出来事

- 昭和29年 4月29日 都留市誕生(戸数5,761戸、人口31,098人)
- 30年 3月 都留短期大学開校、都留市民歌制定
- 35年 4月 都留文科大学開校
- 43年 5月 市役所庁舎完成
- 44年 3月 中央道大月～河口湖IC間供用開始
- 4月 市民憲章制定
- 48年12月 市民グラウンド球技場完成
- 50年10月 都留市文化会館完成
- 54年 4月 市の花・木・鳥の制定(花=梅、木=赤松、鳥=鶯)
- 55年 3月 都留市グリーンロッジ完成
- 56年 5月 都留文科大学本部棟完成
- 58年 3月 大月都留衛生組合ごみ焼却施設完成
- 5月 米国テネシー州ヘンダーソンビル市と姉妹都市提携調印
- 59年 3月 都留市市民総合体育館完成
- 60年 5月 都留市総合運動公園楽山球場完成
- 61年10月 第41回国民体育大会開催  
(開催種目バスケットボール成年男女・軟式野球少年男子)
- 平成 2年 4月 市立病院開院(内科・外科、病床数60床)
- 5月 老人保健施設「つる」開所
- 3年 6月 ふるさと会館開館
- 4年 9月 北海道釧路市と友好都市調印
- 5年10月 都留いきものふれあいの里完成
- 6年 4月 都留市民愛唱歌「今、生きてます」制定
- 8月 宝緑地広場開設
- 8年 8月 文化ホール完成
- 9年 4月 リニア見学センター開設
- 10月 大和高田市と災害援助協定締結
- 11年 4月 都留市博物館「ミュージアム都留」開館
- 12年 2月 保健福祉センター「いきいきプラザ都留」開館
- 3月 都留市男女共同参画基本条例施行
- 7月 芭蕉月待ちの湯オープン
- 8月 情報未来館オープン
- 13年 4月 戸沢和みの里「ゆうゆう広場」「わくわく広場」完成
- 6月 体験塾「のびのび興譲館」スタート
- 7月 都留市まちをきれいにする条例施行
- 8月 東桂地域協働のまちづくりスタート
- 14年 8月 都留市SOHO支援センター開設
- 10月 市立図書館リニューアルオープン
- 15年 4月 やまびこ競技場オープン、まるたの森クリーンセンター稼働、都留市市民活動推進条例施行
- 7月 都留市まちづくり市民活動支援センター開設



中央道大月～河口湖完成供用開始  
都留ICは大月方向の乗り降りのみのハーフインターチェンジとして供用が開始されました。平成15年12月25日の国土幹線道路建設会議においてフルインターチェンジ建設が決定されました。



ヘンダーソンビル市との交流  
昭和58年姉妹都市を締結して以来、公式訪問団、ちびっ子使節団、高校の交流など、友好の絆が深まっています。昨年姉妹都市締結20周年を迎えました。



男女共同参画都市宣言  
平成12年全国に先駆け、『都留市男女共同参画基本条例』を制定。翌年には男女共同参画都市宣言を行いました。



4月にオープンする都留文科大学附属図書館



まるたの森クリーンセンター



やまびこ競技場



戸沢の森和みの里全景